

**YAMAHA**

セットアップガイド

**HELLO!  
MUSIC!**

 **for Macintosh<sup>®</sup>**  
**CBX-QY70M**

*Mac*

## はじめに

このたびは、YAMAHA「Hello! Music! CBX-QY70M」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

「Hello! Music! CBX-QY70M」は、Apple社のMacintoshを使用してコンピュータミュージックを楽しむためのコンパクトでパワフルなパッケージ商品です。

パッケージの中には、XG音源内蔵のコンパクトなミュージックシーケンサー「QY70」と、本格的な音楽制作ができるシーケンスソフト「Hello! Music! 2.0」、簡単操作で手軽にコンピュータミュージックをお楽しみいただける「visual arranger」<sup>1</sup>、「歌楽」<sup>2</sup>が入っています。CD-ROM(XGears)の中にはXG曲データ集、カラオケ曲データ集も用意されているので、このパッケージとMacintoshがあれば、コンピュータミュージックやマルチメディアの世界を手軽に楽しむことができます。コンピュータを使ってできる「新しい音楽の世界」をぜひこのパッケージでご体験ください。

「Hello! Music! CBX-QY70M」の優れた機能を使いこなしていただくために、それぞれの取扱説明書をご活用いただきますようお願い申し上げます。また、ご一読いただいた後も不明な点が生じた場合に備えて、大切に保管されますよう重ねてお願い申し上げます。

市販の音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

- ・ Macintosh は、Apple社の商標です。
- ・ 「QY70」は、ヤマハ(株)のミュージックシーケンサーの名称です。
- ・ 「visual arranger」<sup>1</sup>、「歌楽」<sup>2</sup>は、ヤマハ(株)のMIDIアプリケーションソフトの名称です。
- ・ 「Music ISLAND」は、株式会社オラシオンの登録商標です。
- ・ その他、この取扱説明書に掲載されている会社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

## 目次

<b>1</b>	1 . Hello! Music! CBX-QY70Mのパッケージ内容について .....	1
	2 . Hello! Music! 2.0(シーケンスソフト)の特長 .....	3
	3 . パッケージ以外に必要なもの .....	4
	4 . CD-ROMの内容とインストールの手順 .....	4
<b>2</b>	ユーザーサポートサービス .....	7
<b>3</b>	1 . 接続について .....	10
	2 . Hello! Music! 2.0のインストール .....	12
	3 . Hello! Music! 2.0の起動 .....	14
	4 . MIDIインターフェースの設定 .....	16
	5 . オンラインヘルプ機能 .....	17
	6 . 演奏を聴いてみよう .....	18
	7 . 市販のソングデータ(スタンダードMIDIファイル)の読み込み .....	23





## 2 . Hello! Music! 2.0(シーケンスソフト)の特長

「Hello! Music! CBX-QY70M」には、Macintoshを使って制作するための高機能の音楽プログラム「Hello! Music! 2.0」(フロッピーディスク×2)をパッケージいたしました。

コンピュータミュージックの世界で主流となっているSMF(スタンダードMIDIファイル)データを再生したり、そのデータをアレンジすることもできます。

それでは、「Hello! Music! 2.0」の特長を簡単に紹介しましょう。

### Hello! Music! 2.0の機能/特長

---

- ・ Macintoshの操作性にフィットした高機能シーケンスソフトなので、コンピュータミュージックが初めての方でも気軽に使えます。
  - メニューやアイコンをマウスでコントロールする簡単操作。
  - ディスプレイ上で絵を描くようにデータの入力/修正が可能。
- ・ ディスプレイ上で、楽譜表示とピアノロール表示の2通りの表示形式が選べます。
- ・ スタンダードMIDIファイルなど市販のソングデータや、ほかのソフトウェアで作成したデータを読み込んで演奏することができます。
- ・ ディスプレイに表示した楽譜をそのまま出力し、印刷できます。
- ・ リアルできれいな楽譜印刷を可能にする楽譜専用フォント「Sonataフォント」を用意しました。
- ・ 簡単にハードディスクなどにインストールできるように、カスタムインストール機能付きの「簡易インストーラ」を用意しました。



システムはApple社Macintosh純正の漢字Talk 6.0.7以上をご使用ください。異なったシステムでの動作は保証いたしかねますのでご了承ください。

Hello! Music! 2.0操作の詳細については、Hello! Music! 2.0の取扱説明書をご参照ください。

### Hello! Music! 2.0シーケンスソフトおよび取扱説明書について

---

Hello! Music! 2.0のシーケンスソフトはOpcode Systems, Inc. の定評ある「EZ Vision 2.0J」と全く同じ内容になっています。取扱説明書上で「EZ Vision J」、「EZ Vision 2.0J」とあるところはすべてHello! Music! 2.0と読み替えていただきますようお願いいたします。

### 3 . パッケージ以外に必要なもの

Hello! Music! CBX-QY70M にバンドルされている「Hello! Music! 2.0」、「visual arranger」、「歌楽」をお使いになるためには、次のようなコンピュータ環境が必要です。

- コンピュータ
- ・ Hello! Music! 2.0 使用時：Macintosh Plus以上で、空きメモリが2.3MB以上のマッキントッシュ
  - ・ visual arranger 使用時：CPUが68020以上で、空きメモリが2.5MB以上のマッキントッシュ
  - ・ 歌楽使用時：CPUが68020以上で、空きメモリが4MB以上のマッキントッシュ  
(ただしソフトシンセサイザー機能使用時：PowerPC搭載の空きメモリが5.5MB以上のマッキントッシュが必要)
- ハードディスク
- Hello! Music! CBX-QY70M にバンドルされている各ソフトウェアをインストールするには、以下のハードディスク容量が必要です。
- ・ Hello! Music! 2.0：1MB以上
  - ・ visual arranger：8MB以上
  - ・ 歌楽：5.2MB以上
- 対応OS
- ・ Hello! Music! 2.0：漢字Talk 6.07以上
  - ・ visual arranger：漢字Talk 7.1、7.5または7.6
  - ・ 歌楽：漢字Talk 7.1、7.5または7.6

### 4 . CD-ROMの内容とインストールの手順

#### CD-ROM (XGears)の内容

Hello! Music! CBX-QY70M の同梱CD-ROM (XGears)には、次のようなシーケンスソフト、アプリケーションソフトが入っています。

visual arranger (ビジュアルアレンジャー：MA-11M)

譜面の読めない人やコードの知識がない人でも、ディスプレイ上のアイコンを並べていくだけで本格的な伴奏データが作れるソフトです。

ハードディスクにインストールして使用します。

歌楽 (からく：MA-31M)

MIDIカラオケアプリケーションソフトです。

ハードディスクにインストールして使用します。

\* visual arranger、歌楽についての詳細は、visual arranger/歌楽(Yamaha Multimedia Application Software)取扱説明書をご覧ください。

#### MIDPLUG(ミッドプラグ)体験版

ネットスケープ社の「Netscape Navigator」と組み合わせて使用し、インターネットのホームページで音楽を楽しめるソフトウェアです。MIDPLUGを組み込んだ「Netscape Navigator」でホームページにアクセスすれば、制作者の意図した音楽をその場で聴くことができます。

\* 詳しくはMIDPLUGのREAD MEファイルをご覧ください。

#### MIDXTRA FUN PACK(ミッドエクストラ ファンパック)

YAMAHA MIDXTRAを使用した音楽で遊べるソフトウェア集です。CD-ROMから起動して使用します。(このソフトウェア集をお楽しみいただくには、PowerPC搭載のマッキントッシュが必要です。)

MIDXTRAとは、マクロメディア社の「ディレクター5」と組み合わせて使用し、マルチメディアコンテンツの中でMIDIを扱うことを可能にするソフトウェアです。ディレクター5にMIDXTRAを組み込んでオーサリングを行えば、インタラクティブな音楽マルチメディアタイトルが容易に制作できるようになります。

#### SCORE READER(スコアリーダー)体験版

スキャナーで読み取った楽譜の画像データをもとに、MIDIデータを自動的に作成するソフトです。ハードディスクにインストールして使用します。

#### Music ISLAND(ミュージックアイランド)体験版 by **ORACIÓN**(オラシオン)

音が見える、絵が聴こえる、何度も体験したくなるインタラクティブなクラシック音楽エデュテイメントソフトです。ピーターと狼、くるみ割り人形、四季、動物の謝肉祭、うつくしき青きドナウの5曲のデモをお楽しみいただけます。また、MIDIに対応しているので、音色やテンポを変えたり、オーケストラのパート別に演奏させることもできます(くるみ割り人形のみ対応)。CD-ROMから起動して使用します。

#### XG曲データ集(35曲)

Hello! Music! 2.0 などでお楽しみいただけるMIDIファイルです。音楽をインストールすると、自動的にインストールされます。

#### カラオケ曲データ集(15曲)

音楽でカラオケをお楽しみいただくためのMIDIファイルです。音楽をインストールすると、自動的にインストールされます。

#### Hyper Groove(ハイパーグループ)デモ by Idecs(アイデックス)

数多くのSMFデータ集を制作している(株)アイデックスがこれまで蓄積してきたノウハウを凝縮した、ドラムス、ベース、ギター、キーボードなどの「実践的な」フレーズデータ集のデモ版です。楽器に対する知識がまったく無くても、「気に入ったフレーズをコピーして貼り付ける」という単純な作業で、難易度の高いプロの打ち込みフレーズをご自分の音楽制作に活用することができます。SMF形式のデータなので、Hello! Music! 2.0などで再生することができます。

#### NIFTY Manager(ニフティマネージャー)

ニフティ株式会社製の「NIFTY-Serve」にアクセスするための通信ソフトです。詳しくは同梱のNIFTY Manager「イントロパック」のマニュアルをご覧ください。

ハードディスクにインストールして使用します。

\* 「GO FMIDIVA」コマンドでFMIDIVAに入ると、ヤマハのフォーラムがございます。

\* XGearsに納められている各体験版ソフトは、お使いのハードウェアによっては正常に動作しない場合があります。

## インストール/起動方法

- 1) コンピュータを立ち上げます。
- 2) CD-ROM( XGears )をCD-ROMドライブにセットします。
- 3) CD-ROMのアイコンをダブルクリックして開き、その中にある「 Start Hello! Music! 」というアイコンをダブルクリックします。  
しばらくすると、スタートソフトが起動します。



- 4) スタートソフトのテレビ風の画面が出てきたら、インストール/起動するソフトに応じて左側のダイヤルをクリックして「インストール」、「体験版」、「MIDXTRA FUN PACK」、「その他」のページを選択します。
  - ・「visual arranger」、「歌楽」をインストールする場合は「インストール」を選択します。
  - ・「XGears」のCD-ROMに納められている体験版ソフトをインストールまたはCD-ROMから起動する場合は、「体験版」を選択します。
  - ・「MIDXTRA FUN PACK」をお楽しみいただく場合は、「MIDXTRA FUN PACK」を選択します。
  - ・上記以外の場合は、「その他」を選択します。
- 5) 各ページに並んでいるアプリケーションのアイコンへマウスポインタを移動すると、そのアプリケーションについての説明が始まります。アイコンをクリックすると、アプリケーションのインストールまたは起動が開始されます。
- 6) ここから先は、画面の指示にしたがってインストール作業/起動を行ってください。



## ユーザーサポートサービス

### ユーザー登録のご案内

弊社では、ユーザーの方々をサポートし、関連情報をご提供するために、Hello! Music! CBX-QY70Mをご購入いただいたお客様を登録させていただいております。

つきましては、パッケージに同梱の「ユーザー登録カード」に必要事項をご記入の上、至急ご返送くださいますようお願い申し上げます。折返しユーザーID番号を郵送させていただきます。

### ユーザーサポートサービスのご案内

サービスの種類によっては、ディスク、CD-ROMの返送が必要となります。オリジナルディスクのラベルをはがしたり、破損させたりしないようご注意ください。(ラベルによって弊社製品と判断します。)

お送りいただいたディスク、CD-ROMが弊社製品と確認できない場合やお客様による「ユーザー登録手続き」が完了していない場合、ユーザーサポートサービスはお受けになれません。あらかじめご了承ください。

「ユーザー登録手続き」を完了された方に限り、以下のサポートを行わせていただきます。

### 無償サポートサービスについて

#### 1. 購入時、正常に動作しない場合のディスク、CD-ROMの修復

製品には万全を期しておりますが、万一 Hello! Music! CBX-QY70M の各オリジナルディスクに記録されたプログラムなどの内容が、ご購入時点で、すでに破壊や欠損を起こしているために正常に動作しない場合、これらの内容を修復 (CD-ROMの場合、交換またはフロッピーによるデータの修復)させていただきます。下記の「ディスク修復の申し込み方法」にしたがってお申し込みください。

お送りいただく前に、お手数とは存じますが必ず次ページの「CBXインフォメーションセンター」までお電話でご連絡ください。

#### ディスク修復の申し込み方法

1. 「修復の必要なオリジナルディスク」のほかに、「ユーザー登録カード」に必要事項 (ご住所、お名前、電話番号)をご記入の上「動作の状態」をご明記いただいた文書をご同封ください。
2. ご返送の途中でディスクが破損しないように、包装には十分ご注意ください。  
(ご返送の途中でディスクが破損または紛失した場合、弊社では責任を負いかねます。)
3. ご返送には、郵便書留か宅配便をご利用ください。  
(宅配便の場合は、着払(弊社負担)をご利用いただけます。)

## 2. 質問の受付

Hello! Music! CBX-QY70M の使用方法に関する質問や関連情報などについて、郵便・電話による質問をお受けいたします。CBXインフォメーションセンターまでお問い合わせください。お問い合わせの際には、「製品名」、「ユーザーID番号」、「ご住所」、「お名前」、「電話番号」を必ず明示してください。また、「ご使用のパソコンの種類」、「操作の手順やそれによる結果と状態」、「入力されたデータの内容」なども詳しくお知らせください。お客様からの情報が不足している場合は、ご返事できない場合があります。

### CBXインフォメーションセンター

〒430 静岡県浜松市中沢町10-1

ヤマハ㈱ CBXインフォメーションセンター

TEL. 053-460-1667

受付日 月曜日～金曜日(祝日および弊社の休業日を除く)

受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00

## 住所/氏名の変更(同一使用者の範囲内)

ご登録いただいた「ご住所」、「お名前」などを変更された場合は「製品名」、「ユーザーID番号」、「旧住所/旧氏名」、「新住所/新氏名」を明示の上、ご面倒でもCBXインフォメーションセンターまで郵便でご通知ください。折返し新住所/新氏名が記載されたユーザーID番号を郵送させていただきます。

## 有償サポートサービスについて

### 1. 有償サポートサービスの内容

お客様が Hello! Music! CBX-QY70M を使用中に、オリジナルディスクを破損された場合、有償でそれらの内容を購入時と同等に修復(CD-ROMの場合、交換またはフロッピーによるデータの修復)いたします。必要事項をご記入の上、手数料(「XGears」CD-ROM ¥5,000、「Hello! Music! 2.0」プログラムディスクセット ¥3,000:消費税込み)とオリジナルディスクを添え「有償サポートサービスの申し込み方法」にしたがってお申し込みください。有償サポートサービスの受付期間は、お客様が本製品をご購入後、一年以内とさせていただきます。

お申し込みになる前に、必ずCBXインフォメーションセンターまで電話でご連絡ください。

### 2. 有償サポートサービスの申し込み方法

CBXインフォメーションセンター宛に直接お申し込みください。

このサービスは、お買い上げの販売店では、受け付けておりません。

1. 次ページの有償サポートサービスの「申込書」に必要事項を漏れなくご記入の上、手数料とともに、CBXインフォメーションセンターまで現金書留にてお送りください。

お客様からCBXインフォメーションセンターへの送料は、お客様にてご負担ください。

2. オリジナルディスクを送付される場合は、「ご住所」、「お名前」、「電話番号」、「ユーザーID番号」を明記して、CBXインフォメーションセンターまで、郵便書留にてお送りください。なお、郵送の途中でオリジナルディスクが破損しないように、十分注意して包装してください。

普通郵便などでお送りになられた際の事故につきましては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

必ずご登録していただいた「ご住所」、「お名前」でお申し込みください。

お申し込みいただきましたオリジナルディスクは、手数料の確認の後、登録されたご住所に発送いたします。お申し込み後、2週間を過ぎても製品が届かない場合は、CBXインフォメーションセンターまでご連絡ください。

## 破損オリジナルディスクの修復申し込み

有償サポートサービスの「破損オリジナルディスクの修復」の申し込みをされる場合は、下の申込書をコピーしてご使用ください。

Hello! Music! CBX-QY70M

### 破損オリジナルディスク修復申込書

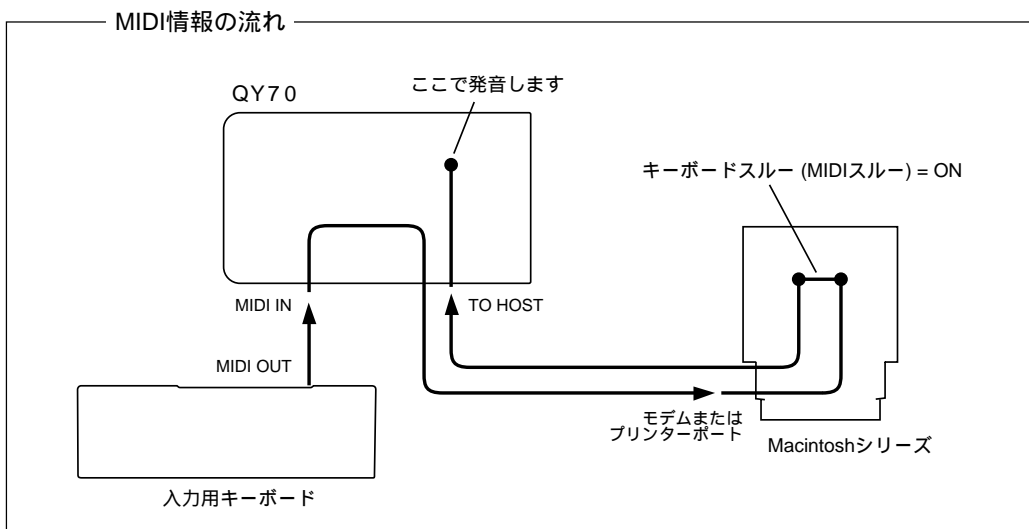
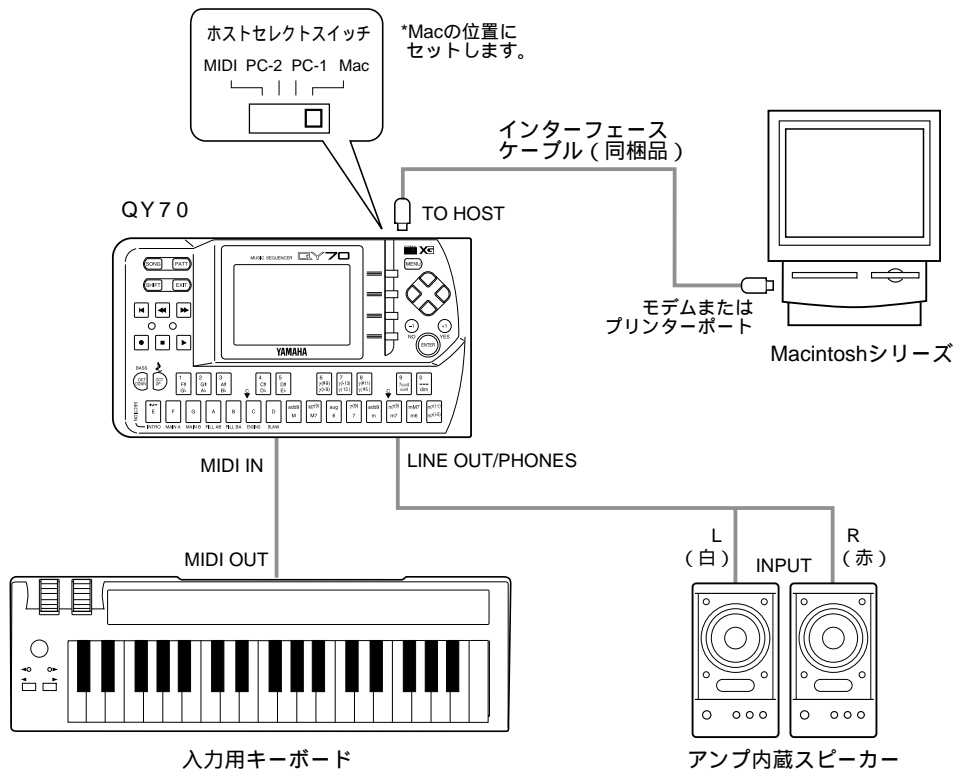
ご住所 □□□-□□
お名前
電話番号
ユーザーID番号
破損ディスク ( 枠の中に ✓印をつけてください ) 「XGears」CD-ROM 「Hello! Music! 2.0」プログラムディスクセット

破損オリジナルディスク修復の手数料は「XGears」CD-ROM ¥5,000(消費税込)、  
「Hello! Music! 2.0」プログラムディスクセット ¥3,000(消費税込)です。

# 3

## 1. 接続について

すべての機器の電源を切った状態で、コンピュータパネルのシリアルポートと、QY70のTO HOST端子を、付属のインターフェースケーブルで接続します。



#### オーディオ機器

CBX-S3などのモニタースピーカー、もしくはヘッドフォンをご用意ください。外部入力端子がついている一般のステレオやラジカセで再生することもできます。

#### 外部キーボード

シーケンサー入力として外部キーボードを使用する場合は、キーボードをQY70のMIDI IN端子に接続してください。



#### 接続についてのご注意

- ・接続は、すべての機器の電源を切った上で行ってください。
- ・接続する場合は、プラグ部分を持ちしっかり接続してください。接続を外す場合も、必ずプラグ部分を持って外してください。
- ・ケーブルはできるだけ新しいケーブルを使用し、不必要に長いケーブルはノイズやデータ送信エラーの原因になりますので使用しないでください。
- ・接続が完了したら、コンピュータ、QY70、オーディオ機器の順に電源をオンにします。(外部オーディオ機器の音量はあらかじめ下げてください。)  
電源を切る場合は逆の順序で行ってください。

#### QY70バンクセレクト時のご注意

コンピュータでQY70の音源のバンクセレクトを行う場合、以下の点にご注意ください。

1. バンクセレクトメッセージのMSB, LSBの割り当ては、たとえばノーマルボイスの場合、MSB=000, LSB=ボイスバンクナンバーとなります。(詳しくは、QY70の取扱説明書のボイスリストをご参照ください。)
2. QY70がバンクセレクトメッセージをコンピュータ(外部機器)より(MIDI INまたはTO HOST端子を経て)受信した場合、プログラムチェンジを受けるまでバンクは切り替わりません。

詳しくは、QY70の取扱説明書をご参照ください。

## 2 . Hello! Music! 2.0のインストール

Hello! Music! 2.0のディスクは、ほとんどのファイルが圧縮された状態で納められていますので、一旦ハードディスクにインストールし、ファイルの圧縮を解かなければ使用することができません。Hello! Music! 2.0はフロッピーディスクから直接起動することはできません。

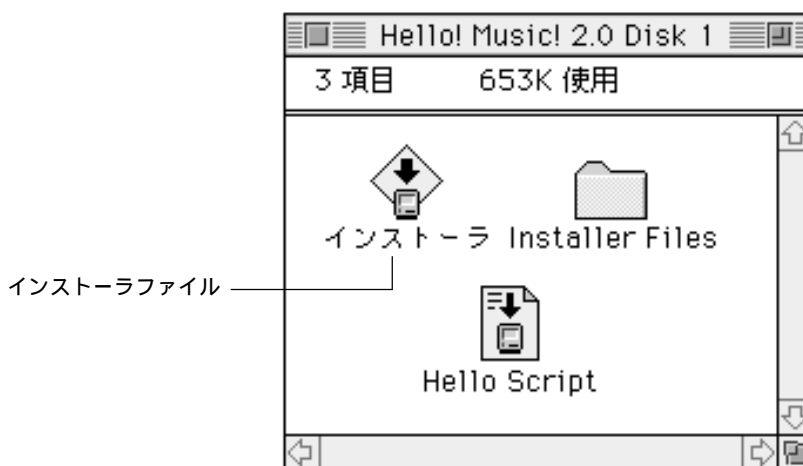
Hello! Music! 2.0をマスターディスクからハードディスクにインストールし、ファイルの圧縮を解くには、Disk 1に納められている「インストーラ」を使用します。



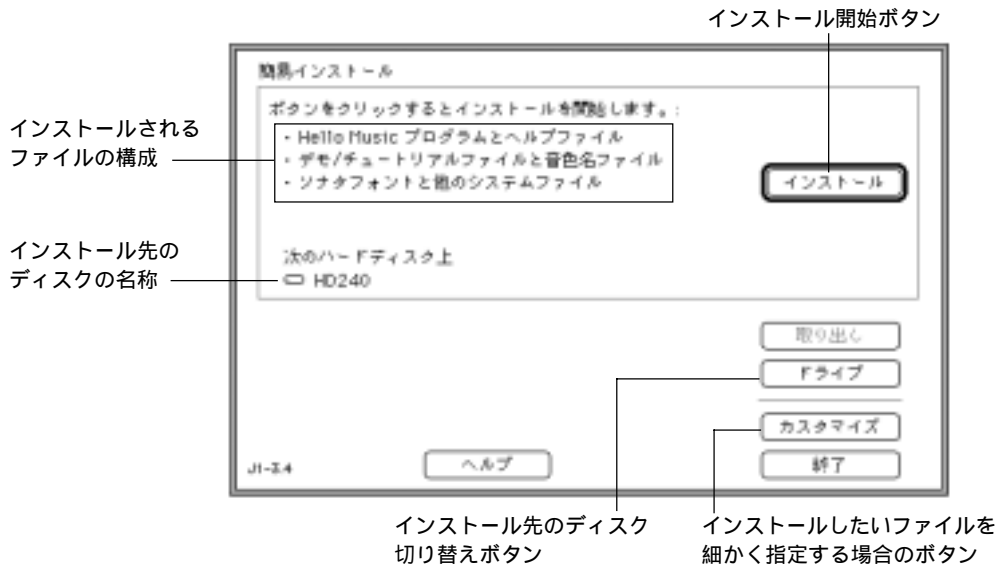
Hello! Music! 2.0などをマスターディスクから複数のハードディスクにインストールすることは、使用許諾契約書によって禁止されています。

### ハードディスクへのインストール手順

- 1 Macintoshをオンにし、Macintoshをデスクトップの画面にします。  
すでにMacintoshを使用している場合は、使用しているアプリケーションプログラムやデスクアクセサリーを終了させてください。
- 2 Hello! Music! 2.0のDisk 1をディスクドライブにセットし、ディスクのアイコンをダブルクリックしてディスクを開きます。
- 3 ディスクの中からインストーラという名のファイルを見つけ、そのアイコンをダブルクリックしてインストーラを起動してください。



「インストーラ」の起動画面が現れます。



**4** 画面左上に表示されるHello! Music! 2.0のインストールされるファイル構成を確認してください。

複数のハードディスク(内蔵タイプ、外付けタイプ)が接続されている場合には、「ドライブ」ボタンをクリックしてインストール先のディスクを切り替えます。

**5** 「インストール」ボタンをクリックします。  
インストールの作業が開始します。



Hello! Music! 2.0の一部のファイルだけをインストールしたい場合は、「インストール」ボタンをクリックする前に「カスタマイズ」ボタンをクリックし、インストールしたいファイルを選択してください。通常は、ハードディスクに余裕のあるかぎりすべてのファイルをインストールします。

**6** 画面に表示される指示に従って、ディスク(Disk 2)を入れ替えてください。インストールには数分かかります。

インストールが無事終了すると、作業完了を知らせるダイアログボックスが現れます。



**7** ボックスの中の「再起動」をクリックして、Macintoshを再起動します。

**8** デモソングのデータを用意します。  
CD-ROM ( XGears )をCD-ROMドライブにセットし、「歌楽」をインストールすると、「XG Songs」というフォルダが自動的に作成されます。Hello! Music! 2.0のデモ演奏をお楽しみいただくときは、この「XG Songs」フォルダに入っている曲データをお使いください。

「歌楽」のインストール方法については、「visual arranger/歌楽(Yamaha Multimedia Application Software)」の取扱説明書をご参照ください。

Macintosh IIfxやQuadra 900, Quadra 950をご使用の場合、Hello! Music! 2.0のインストーラは自動的にコントロールパネルに「Serial Switch」をインストールします。インストール後に、Hello! Music! 2.0をご使用になる場合は必ず「Serial Switch」を「compatible」に設定し再起動を行ってください。(コントロールパネルについてはMacintoshに付属の「ユーザズガイド」をご参照ください。)

### 3 . Hello! Music! 2.0の起動

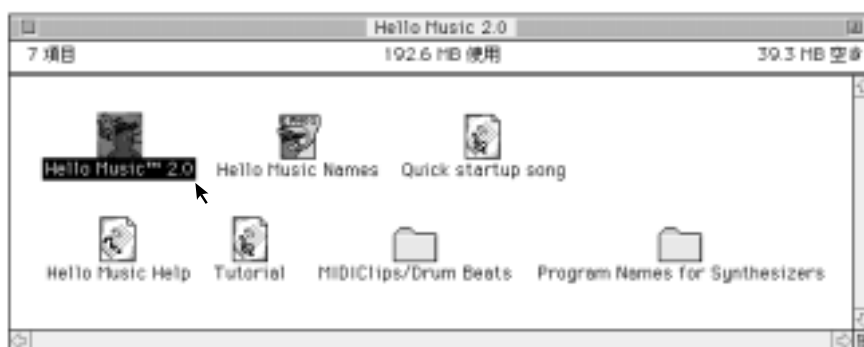
インストールが完了しMacintoshを再起動すると、インストール先のハードディスクの中に [ Hello Music 2.0 ]という名称のフォルダが作成されています。  
このフォルダの中にHello! Music! 2.0の起動に必要なすべてのファイルが納められています。

**1** フォルダをダブルクリックしてフォルダを開きます。





- 2** Hello! Music! 2.0のアイコンをダブルクリックしてください。  
Hello! Music! 2.0が起動します。



インストール後Hello! Music! 2.0を初めて起動すると、つぎのようなダイアログボックスが現れます。



- 3** 名前、所属、シリアル番号を入力してください。  
名前と所属は、日本語でも英語でもどちらでも結構です。  
シリアル番号は、Hello! Music! 2.0のDisk 1のラベルに印刷されている起動用シリアル番号です。英数モードで入力してください。番号の中のピリオド(.)も正確に入力してください。

- 4** 入力が終了したら、「OK」をクリックします。

画面は自動的に「MIDIポートセットアップ」表示になります。つぎの「MIDIインターフェースの設定」の操作を行ってください。

## 4 . MIDIインターフェースの設定

シリアル番号の入力が完了すると、「MIDIポートセットアップ」のダイアログボックスが現れます。一度設定するとこの表示は出なくなります。



MacintoshにQY70を接続する場合、モデムポートとプリンターポートのどちらにでも接続することができます(複数の音源を使用する場合、両ポートに同時に接続することも可能です)。Hello! Music! 2.0を初めて起動するときには、音源がMacintoshのどちらのポートに接続されているかを指定しなければなりません。

QY70を接続しているポートの真下の をクリックしてチェックを入れてください。その他の設定は初期設定のままです。(転送速度は1MHz。)

設定が完了したら「OK」をクリックしてください。

「Apple MIDI Managerを使用」は文字が破線の状態になって使用することができません。この機能を使用する場合は、「Apple MIDI Manager」が必要です。



Apple Talkが設定された状態で、音源をプリンターポートに接続する場合、Apple Talkは切ってください。

通信ソフトを使用した直後、Hello! Music! 2.0でモデムポートを使用できないことがあります。このような場合、Macintoshを再起動させてからHello! Music! 2.0を起動してください。

### 「Vision」ファイルについて

システムが漢字Talk7の場合、Hello! Music! 2.0をインストールすると、Macintoshシステムフォルダの「System」スーツケースに「Vision」というファイルが自動的にコピーされます。(画面の文字入力メニューに「Vision」が表示されます。)「Vision」はHello! Music! 2.0専用のキーボード配列ファイルで、Hello! Music! 2.0を使用する際、ショートカットキーなどの割り当てを行います。「System」ファイルから「Vision」ファイルを移動すると、Hello! Music! 2.0が正常に動作しなくなります。(「Vision」ファイルは他のアプリケーションでは、動作しません。)「Vision」ファイルは、Hello! Music! 2.0を起動したときに自動的に呼び出されます。

Hello! Music! 2.0をハードディスクから削除した後も、「Vision」ファイルは文字入力メニューに表示され続けます。不要の場合は「System」スーツケースから「Vision」ファイルを取り出し、ゴミ箱に捨ててください。

## 5. オンラインヘルプ機能

Hello! Music! 2.0 には、便利なヘルプ機能があります。マニュアルを開かなくても、画面上で「オンラインヘルプ機能」を使用して機能の内容や操作方法などを知ることができます。

Macintoshのキーボードのコマンド $\mathbb{H}$ 、OPTION、SHIFT キーを同時に押すと、カーソルが[?] に変わります。この[?]カーソルを機能や操作を知りたいメニューやボタンに移動させ、マウスのボタンをクリックすると、その機能や操作の説明(ヘルプメッセージ)が現われます。

オンラインヘルプは、Hello! Music! 2.0のウィンドウ内のほとんどのメニュー、ボタン、アイコンに対応しています。



オンラインヘルプ機能を使用するためには、Hello! Music! 2.0起動時にHello Music Help ファイルをHello! Music! 2.0 と同じフォルダの中に入れておかなければなりません。

### ヘルプメニュー

Hello! Music! 2.0 を使用中、画面上に「ヘルプ」が表示されます。ポインタをヘルプにあて、マウスのボタンを押したままドラッグすると、以下のヘルプメニューが現われます。

ヘルプの使い方	Hello! Music! 2.0 のオンラインヘルプの使用法が表示されます。
キーボード ショートカット	Hello! Music! 2.0 を、Macintoshのキーボードで操作するためのコマンドの一覧が表示されます。
スルー ショートカット	現在オープンされているソングを構成する各トラックをオープンします。キーボードからこれらのトラックをオープンするためのキーボードショートカットも表示されます。 (1-10トラックは $\mathbb{H}$ + [1]~[0] キー、11-16トラックは $\mathbb{H}$ + [option] + [1]~[6] キー)
ウィンドウ ショートカット	Hello! Music! 2.0 を構成する各ウィンドウをオープンします。キーボードからこれらのウィンドウを開くためのキーボードショートカットも表示されます。
ポップアップ ヘルプ	この項目にチェック[ <input checked="" type="checkbox"/> ]がついていると、マウスのボタンを押している間だけ、ヘルプメッセージが表示されます。チェック[ <input type="checkbox"/> ]がついていない場合は、もう一度マウスのボタンをクリックするまで、ヘルプメッセージが表示されます。

## 6. 演奏を聴いてみよう

すべての設定が終わり、Hello! Music! 2.0 を正常に起動できた場合、エディットウィンドウが画面に表示されます。(ファイルの新規作成。)

エディットウィンドウ



まず最初にデモソングを聴いてみましょう。

Hello! Music! 2.0 のデモソングは「スタンダードMIDIファイル」になっています。

デモソングのデータはCD-ROM(XGears)に入っているので、「歌楽」をインストールしてから下記の「演奏曲の選択(データの読み込み)」にお進みください。「歌楽」のインストール方法については、「visual arranger/歌楽(Yamaha Multimedia Application Software)」の取扱説明書をご参照ください。

### 演奏曲の選択(データの読み込み)

ファイルメニューの「別のファイル形式を入力」を選ぶとファイル入力ダイアログボックスが現われます。



「PC KARAOKE歌楽」フォルダ内の「XG Songs」フォルダを開いてスタンダードMIDIファイルのボタンをクリックすると、デモ曲のファイル名が表示されます。演奏したい曲(シーケンスファイル)を選び、「開く」をクリックすると、選択したデモ曲のデータが読み込まれます。



「XG Songs」フォルダには、コンピュータミュージックのすばらしさを体験できるいろいろなジャンルの曲が35曲入っています。

## 演奏データの表示方法

データ(イベントデータ)の入っているトラックは、トラックバーのナンバーが太字で表示されます。また、エディットウィンドウには、ナンバーの反転しているトラックのデータが表示されます。

[ shift ] [ トラック番号 ] クリック でトラックナンバーが太く表示されているトラックをすべて反転してみてください。トラック内のすべてのデータがエディットウィンドウに表示されず。



タイトルバーのすぐ下にある「表示切り替えボタン」 /  を押すことで、ディスプレイ上で楽譜表示とピアノロール表示の2通りの表示形式を選ぶことができます。

[ スタート ] ボタンをクリックすると曲の先頭から演奏が始まります。

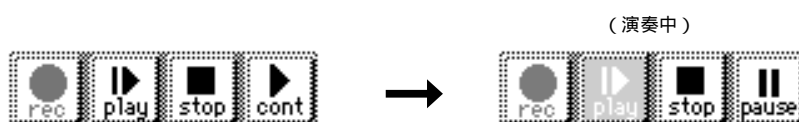
演奏箇所はバウンドボールとカウントラインによって表示されます。

また、カウンターにも数字で演奏している小節・拍・ユニットが表示されます。

曲の演奏が終わると自動的にストップします。

## スタート・ストップボタンの操作(トランスポートコントロール)


トランスポートコントロールの各ボタンは、クリックすると反転表示に変わり、そのボタンが現在選択されていることを示します。



スタート(プレイ)ボタンは、演奏中、曲のテンポに合わせて点滅します。




### スタート(プレイ)ボタン

 が [space] キーを押すと、曲の最初から演奏が始まります。演奏中にクリックすると演奏はポーズの状態になります。スタートボタン、ポーズボタンをクリック、または [space] キーを押すとバウンドボール、カウントラインの位置から演奏が始まります。



### ストップボタン

 が [return] キーを押すと、演奏がストップします。バウンドボールがストップした位置を示します。




[enter] キーでは、ストップできません。

ストップするとカウントラインはデータの先頭に戻ります。




### コンティニューボタン

 を押すと、曲の途中(カウントラインの位置)から演奏が始まります。曲の途中でストップボタンをクリックしたとき、ストップさせた位置から演奏を始めるときにクリックします。




### レコードボタン

 が [tab] キーを押すと、MIDIキーボードで演奏するデータを記録します。Hello! Music! 2.0取扱説明書の「トラックレコーディングと再生」の項をご参照ください。

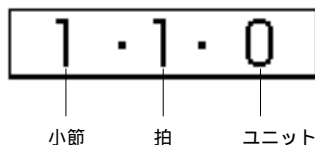


### ポーズボタン

演奏中、コンティニューボタンはポーズボタンに変わります。 を押すと演奏を一時ストップすることができます。もう一度クリックするとストップした位置から演奏が始まります。

## 演奏箇所の表示(カウンター)

いま、演奏している位置を小節・拍・ユニットで表示します。

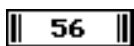


小節と拍は1から、ユニットは0から始まります。ユニットは4分音符の1/480を1ユニットとして表示します。つまり、480ユニット=4分音符です。

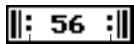
スタートボタンをクリックすると[1·1·0] (曲の先頭) から演奏が始まります。コンティニューボタンをクリックするとカウンターに設定した位置から演奏が始まります。カウンターの各数字をクリックして反転させると、マウスまたはテンキーで小節・拍・ユニットの値を設定することができます。

## 曲の長さの表示(トラックレングス欄)

データが何小節あるかを表示します。複数のトラックをエディットウインドウに表示しているときは、カレントトラック(トラックバーで>印が付いているトラック)の長さが表示されます。



トラックレングス欄の数字をはさむバーをクリックすると、トラック全体をループさせることができます。ループが設定されているトラックは、最後まで演奏が終わると曲の先頭に戻って演奏を続けます。



ループドット



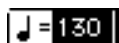
ループは、トラックごとに設定できます。曲の最後まで演奏が終わるとループされたトラックだけが続けて曲の先頭から演奏されます。

また、ループの設定はシーケンスを保存すると一緒に保存されます。

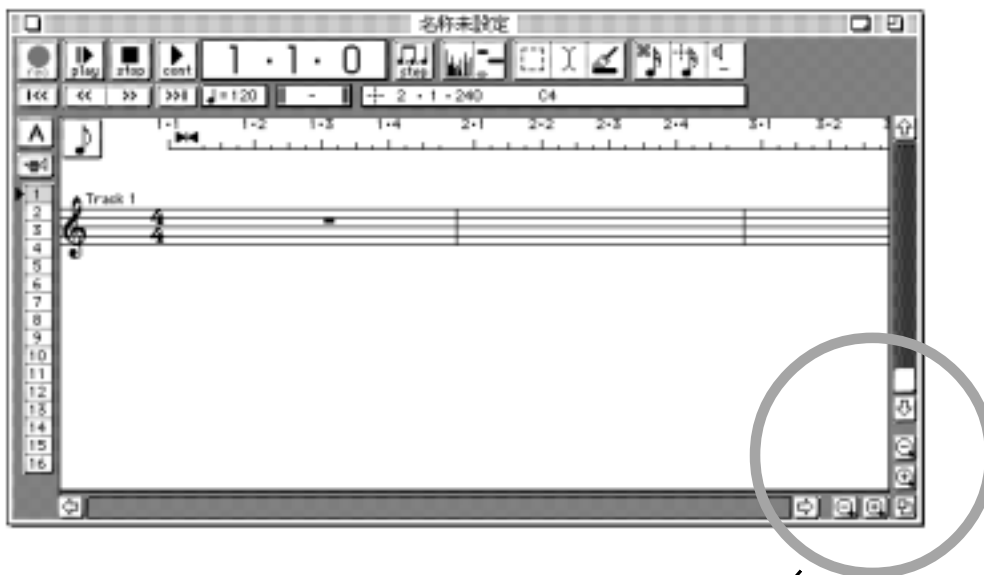
## 演奏スピード(テンポ)

1 分間に 4 分音符を打つ回数で曲の演奏のスピードを表します。

クリックして反転させれば、マウス、テンキーで自由に設定できます。また、シングルクォートキー( ` )を 2 回以上打ってテンポを刻むと、そのテンポを平均化してテンポ欄に表示し、設定を変更します。



## 表示範囲の変更(ズームボタン)



### トラックレングスのズーム

#### ズームアウト

クリックするたびに表示される小節が多くなり一つのノート情報が小さくなります。曲全体を表示することもできます。

#### ズームイン

クリックするたびに表示される小節が少なくなり一つのノート情報が判別しやすくなります。

### 音程のズーム

#### ズームアウト

クリックするたびに表示される音程の範囲が広がります。

#### ズームイン

クリックするたびに表示される音程の範囲が狭くなります。

エディットウィンドウの表示範囲は、ズームボタンで自由に変更できます。



## 7. 市販のソングデータ(スタンダードMIDIファイル)の読み込み

Hello! Music! 2.0は、市販されている「スタンダードMIDIファイル」のデータを読み込んで演奏することができます。

### Mac用データの読み込み

ファイルメニューの「別のファイル形式を入力」を選ぶと、ファイル入力ダイアログボックスが現われます。



別のファイル形式について

MIDIファイル

スタンダードMIDIファイル

プロコンポーザー Mark of the Unicorn社

Professional Composer Version 2.0～2.3に対応

DMCS ELECTRONIC ARTS社

Deluxe Music Construction Set Version 1.0、2.0、2.5に対応

## 他機種データの読み込み

---

Hello! Music! 2.0は、スタンダードMIDIファイルとしてセーブされたシンセサイザー (SY99、W5、W7、EOS B900など)のシーケンスデータやMIDIデータファイラー-MDF2のデータを読み込むことができます。しかし、これらのデータは、Macintoshとは異なるフォーマットのフロッピーディスクを使用していますので、Apple File Exchangeを使って[ MS-DOS=>Mac ]のデフォルト変換でMacデータに変換する必要があります。また、変換しただけではファイルタイプがTEXTになってしまい、ファイル入力ダイアログボックスでスタンダードMIDIファイルを選択してもファイル名が表示されません。このような場合は、ユーティリティソフトでファイルタイプを「Midi」に変更し、ファイルメニューの[ 別のファイル形式を入力 ]で読み込んでください。

Hello! Music! 2.0のデータに比べ、スタンダードMIDIファイルは、読み込み時間が長くなります。



Hello! Music! 2.0は、スタンダードMIDIファイルの形式でセーブされたデータであれば、PCのデータも上記の手順で読み込むことができます。



## ソフトウェアのご使用条件

1. 本製品の構成 本製品は本使用条件とともにご提供するソフトウェアプログラム(以下「許諾プログラム」といいます)を格納したシステムディスクおよび許諾プログラムを解説したマニュアル一式で構成されます。
2. 著作権および使用許諾 本許諾プログラムの著作権はOPCODE SYSTEMS, INC.、(株)カメオインタラクティブ、及び弊社が保有します。 弊社は本製品の製品化に必要な諸々の権利を保有しています。 弊社はこれらの権利に基づきユーザー登録されたお客様に対し、ご自身が一時に一台のコンピュータで許諾プログラムを使用する権利を許諾します。
3. 期間 本契約はお客様が許諾プログラムを受け取りになった日に発効します。 弊社はお客様が本契約のいずれかの条項に違反された時は即座に使用権を終了させることができるものとします。
4. 複製および改変 お客様は許諾プログラムの全体または一部を複製、改変、結合又はその他の処分をすることはできません。
5. 譲渡および移転 お客様は許諾プログラムまたはその使用権の、第三者に対する使用許諾、譲渡、移転又はその他の処分をすることはできません。
6. 製品の保証および免責 弊社は許諾プログラムが正常な使用状態でマニュアル通りの作動をしない場合は、唯一の保証責任として無償で同種の良品と交換させていただきます。 弊社はお客様が本製品を使用された結果生じたデータの破損、その他の損害については一切責任を負いかねます。

### 商品に関するお問い合わせ窓口

CBXインフォメーションセンター 〒430 静岡県浜松市中沢町10-1 Tel 053-460-1667

### 営業窓口

電子楽器営業部 デジタルCBX営業課 〒430 静岡県浜松市中沢町10-1 Tel 053-460-2432

ホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>

ニフティサーブ 「GO FMIDIVA」コマンドでFMIDIVAに入ると、ヤマハデジタル楽器およびDTM製品のフォーラムがございます。

電子会議： #16 ヤマハSynth & CBX情報ボード  
#17 ヤマハSynth & CBXユーザーズカフェ  
#18 ヤマハSynth & CBX相談室  
データライブラリー： #8 ヤマハ/デジタルCBX

所在地・電話番号などは変更されることがあります。

ヤマハ株式会社